

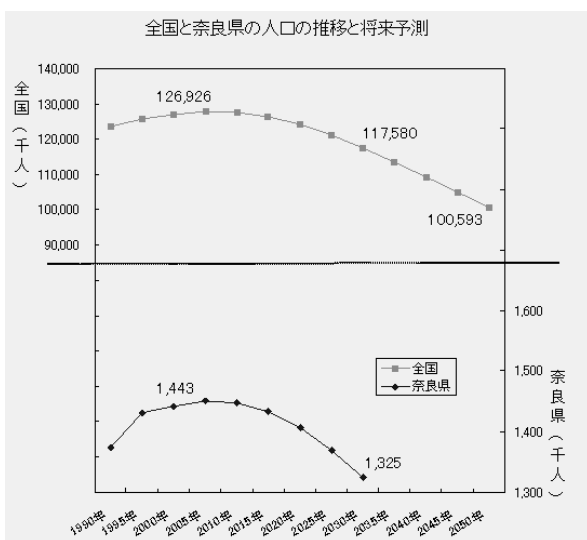
TOPICS

奈良県が「新 結婚ワクワク子どもすくすくプラン」を策定

厚生労働省の人口動態統計（平成 16 年）によると、1 人の女性が生涯に産むとされる子どもの数（合計特殊出生率）は全国平均で 1.28 と、4 年連続で過去最低を更新した。県では、平成 13 年に「結婚ワクワク子どもすくすくプラン（奈良県少子化対策実施計画）」を策定し、少子化対策を積極的に進めてきたが、このたび次世代育成支援のための総合的な行動計画（平成 17～21 年度）として「新 結婚ワクワク子どもすくすくプラン（奈良県次世代育成支援行動計画）」を策定した。次世代を担う子どもをが健やかに育つ社会をめざす、県の新計画を紹介する。

1. 新プラン策定の背景

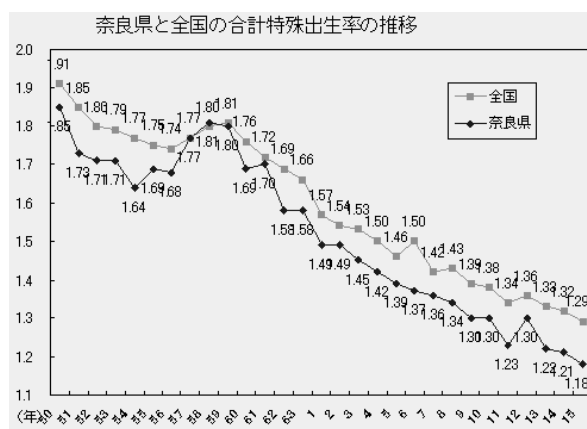
2000 年の奈良県人口は 144 万 3 千人であったが、30 年後の 2030 年には 132 万 5 千人まで減少すると予測されている。



一方、合計特殊出生率は 1980 年代の前半頃から、全国、奈良県ともほぼ一貫して低下傾向をたどっている。特に、奈良県は全国平均を大きく下回っており、今後、急速に少子化が進むと予測されている。

少子化の急速な進行は、経済成長の鈍化、税や社会保障における負担の増大、地域社会の活力低下だけでなく、子どもが同年代の仲間と遊び育つ環境が奪われることによる子どもの社会性発達の阻害や、子育てができない親の増加など、さまざまな悪影響をもたらすことが懸念されている。

県では、次代の社会を担う子どもが健やかに生



まれ、育成される環境の整備を図るため、このほど「新 結婚ワクワク子どもすくすくプラン（奈良県次世代育成支援行動計画）」を策定した。この行動計画の基本理念は「結婚や子育てに夢や希望を持てる社会の実現」で、少子化対策をさらに積極的に推進する内容となっている。

2. 新プランの特色

新プランは、以下に示すように、結婚や子育てなどのより具体的な支援策や、幅広い分野にわたる数値目標の設定など、計画実効性の向上を目標にした内容となっている。

- ①「結婚・出産・子育てを社会全体で支えていく意識づくり」を大きな柱として位置づけるとともに、「なら結婚応援団」(*1)・「なら子育て応援団」(*2)事業の実施など、より具体的な支援を盛り込んでいる。

(*1)「なら結婚応援団」

・結婚を応援する企業や店舗、NPO等（結婚斡旋を業務と

する企業等は除く)。原則として県内のイベント会社、レストラン、ホテル、結婚式場、旅行会社、スポーツジム、語学教室、カルチャーセンター等が対象。

(*2)「なら子育て応援団」

- 次のいずれかの取組を行う原則として県内の企業や店舗、NPO等

- ア 子育て家庭に優しい設備や付加的サービスの提供
- イ 多子世帯に対する料金の割引などのサービスの提供
- ウ 自社の従業員の子育ての応援
- エ その他子育てを応援する活動の実施

- ②「子ども」を中心に据え「子ども」と大きく関わる「地域社会」「学校」「親・家庭」ごとに基本目標を設定している。
- ③幅広い分野で、51項目の具体的な数値目標を設定している。
- ④公募委員を含む奈良県次世代育成支援対策協議会及びパブリックコメント（意見総数：86）等により県民の意見を反映して策定している。

3. 新プランの概要

新プランは、「子どもの視点」と「男女共同参画の視点」を基本的な視点に据え、大きく4つの基本目標（大項目）に分類して、計画を立てている。その主なものは、以下の通り。

①結婚・出産・子育ての応援

男女共同参画や子どもの人権に関する社会意識啓発を通じて、結婚・出産・子育てを社会全体で支えていく意識づくりをおこなう。

◇主な目標

- 男女共同参画リーダー養成講座受講生のいる市町村の全市町村に占める割合（平成16年度〔実施予定〕：52.2%→平成21年度〔目標事業量〕：100%、以下同様）
- 人権ホームページアクセス件数（6,984件→9,000件）

②子育て家庭と地域社会

地域における子育て支援の強化や子育て支援のための生活環境整備、子どもの安全確保、援護を必要とする児童等への取組の推進により地域社会で子どもと子育てを支え合う環境づくりをおこなう。

◇主な目標

- 休日保育事業の定員（30人→429人）
- ホームページ「子育てネットなら」のアクセス数（50,000件→100,000件）

③子どもと学校

青少年期に家庭を築くことの大切さなどに対する

理解を深め、人間性豊かで心身ともにたくましく子どもを育てる教育環境の整備をおこなう。

◇主な目標

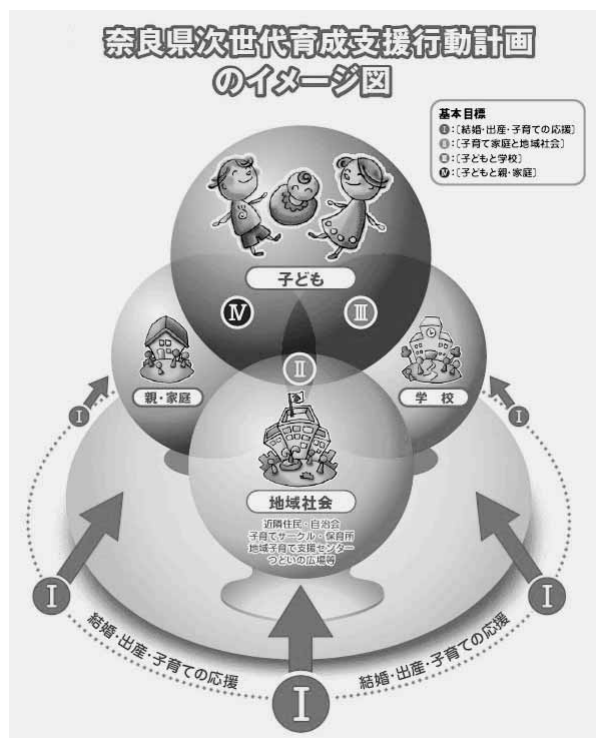
- ジョブカフェ（ヤングコーナー）の利用者数（200人/月→累計12,000人）
- キャリア教育の充実（職場体験、インターンシップ、ボランティア体験実施校の割合）（84.7%→100%）

④子どもと親・家庭

母子の健康確保及び増進を図るとともに、子どもが健やかに育つ家庭環境の整備、職業と家庭生活の両立の推進をおこなう。

◇主な目標

- 育児休業制度の普及率（60.5%→80%）
- ファミリー・サポート・センター設置か所数（2か所→13か所）



なお、「新 結婚ワクワク子どもすくすくプラン（奈良県次世代育成支援行動計画）」については、ダイジェスト版（無料）が発行されています。

お問い合わせは、

奈良県こども家庭課まで。

(TEL 0742-27-8603)